

置かれた場所で咲きなさい

人はそれぞれの境遇、環境の違いがあります。自分の置かれた場所に不平不満を持ち、他人の出方で幸せになったり不幸せになったりしては、環境の奴隸でしかありません。それでは何と悲しいことでしょう。人間として生まれたからには、どんなところに置かれても、そこで環境の主人公となり自分の花を咲かせたいものです。

私は故郷、奈良が大好きです。大学時代の4年間を除き、奈良を離れて生活をしたこと はございません。

地場の伏見小学校、青々中学校（現 東大寺学園中学校）、郡山高校と私の少年時代は甲子園を夢みて、野球一筋の生活でしたが、甲子園の出場は出来ず夢やぶれ野球を断念しました。しかし、その生活で得るものは多かったと思います。

大学での学部は法学部ですが企業経営に興味があり、商学、経営、政経学部を聴講して回るとともに、経営関係の専門学校へも通いました。

当時、通学の時は朝日ジャーナルと株式新聞2紙を小脇にしており、株式投資も試みましたが残念ながら失敗いたしました。

一方、サークル活動も一生懸命取り組みました。アメリカ研究会に入部した時は、会員13名でしたが、キャプテンをしておりました3年の時は会員90名で大学の文化サークルでは3番目の規模で、その活動は在京大学でも顕著で、米国ケネディ大統領、ラスク国務長官よりアメリカ10日間の招待視察の栄を賜りました。

大学卒業後、縁あって明治大学先輩が創業した㈱仙波経営相談所に入社。当時の関西においては数少ない経営コンサルタント会社です。ここで実務経験を積んでおりましたが、昭和45年7月、P O F（P O Fとはポリエチレン、ポリプロピレンフィルムの総称）業界の有力事業者よりの要請があり、関西地区の業界団体として関西ポリエチレン製品工業会（現 関西P O F協会）を組織化設立いたしました。翌年、業界全国団体として日本ポリオレフィンフィルム工業組合設立に携わり、関西地区の総括者として、昭和54年に農業用ポリエチレン、昭和61年に高密度ポリエチレンフィルムの事業協同組合を設立。43年にわたり業界団体の責任者として運営に携わり、ポリオレフィンフィルムの普及と業界の振興に努めました。

常日頃の自己研鑽といたしまして昭和51年、当時の最年少で、中小企業庁所轄の中小企業組合士（中小企業団体を対象とする経営コンサルタントで、学科試験、実務経験を勘案して認定）の資格を取得し、大阪府中小企業組合士協会に入会、昭和59年に理事、平成10年より副会長に就任、資格者養成、協会運営等に努めています。

平成25年6月14日、中小企業組合士制度創設40周年・全国中小企業組合士連合会創立30周年記念式典が、東京都港区のホテルインターナショナル東京ベイで開催されました。

中小企業組合士として 中小企業組合士制度及び中小企業組合の振興と発展に寄与すると共に、所轄する業界団体でのその功績が顕著で他の模範と認められるとし、全国の有資格者3,354名より、中小企業庁長官賞を受賞いたしました。

翌日早朝、神田お茶の水の母校の前で、感慨深く立っていました、そして最敬礼をいたしました。大学での勉学やサークル活動で培ったものが業務遂行の礎になって、仕事上の

集大成としての大輪の花を咲かせることができました。明治大学本当に有難う。

私の人生を振り返りますと、失敗や挫折の連続でした。「こんなはずじゃなかった」と思うことが次から次にでてきます。そんな時でも、その状況の中で「努力は嘘つかない」と信じました。そして「咲く」努力を待ち続けました。

どうしても咲けない時もあります。雨風が強い時、日照り続きの時、そんな時には無理して咲かせなくとも、その時は根を下へ下へと降ろして根を張る。時が経て、必ず次に咲く花は、より大きく、美しいものになるでしょう。

明治大学法学部 昭和42年卒業
安田 恵一